【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和6年9月4日(2024.9.4)

【国際公開番号】WO2023/189863
【出願番号】特願2024-511913(P2024-511913)
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｊ　5/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｊ　5/00　　Q

【手続補正書】
【提出日】令和5年12月26日(2023.12.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
インナパネル、アウタパネル、及び車両前後方向に延び前記インナパネルに取り付けられるインパクトバーとを備える車両の側部ドアにおいて、
前記インパクトバーの車両前後方向の一方側端部は、第１ブラケット及び第２ブラケットを介して前記インナパネルに取り付けられ、
前記第１ブラケットは、前記インナパネルに取り付けられる第１取付部と、前記インパクトバーに取付けられる第２取付部と、車両前後方向に延び前記第１取付部と前記第２取付部とを略直線状に繋ぐ接続部とを有し、
前記第２ブラケットは、前記インナパネルに取り付けられる第３取付部と、前記インパクトバーに取付けられる第４取付部と、前記第３取付部と前記第４取付部との間に設けられ、車両前後方向に延びつつ車幅方向内側に凸状となるように湾曲された湾曲部とを有し、
前記第２ブラケットは、前記第１ブラケットより車幅方向内側に位置し、
前記湾曲部は、前記インナパネルから車幅方向外側に離れて設けられる、
ことを特徴とするインパクトバーの取付構造。
【請求項２】
前記湾曲部は、車両前後方向に延びる第１板部と、前記第１板部の車両前後方向他方側の端部から車幅方向に延びる第２板部を有し、
前記第２板部は、前記インパクトバーの車両前後方向の一方側端部と車幅方向でラップする、
ことを特徴とする請求項１記載のインパクトバーの取付構造。
【請求項３】
前記湾曲部は、前記インパクトバーより車両前後方向の一方側に位置する第１湾曲部と、車幅方向から見て前記インパクトバーと重なるように位置する第２湾曲部とを有し、
前記第２ブラケットは、前記第１湾曲部と前記第２湾曲部とを接続し車両前後方向に延びる中間板部を有し、
前記中間板部は、車幅方向から見て前記インパクトバーと重なるように位置する、
ことを特徴とする請求項１または２記載のインパクトバーの取付構造。
【請求項４】
前記インナパネルの車両前後方向の一方側端部は、車幅方向に延びる縦壁部と、前記縦壁部の車幅方向外側端部から車両前後方向の一方側に延びる横壁部と、を有し、

前記第１取付部は、前記横壁部に接合され、
前記第３取付部は、前記縦壁部に接合される、
ことを特徴とする請求項１から３の何れか１項記載のインパクトバーの取付構造。
【請求項５】
前記側部ドアは、前記インナパネルのヒンジ取付部に取り付けられたドアヒンジを介して車体に揺動可能に取り付けられ、
前記第１取付部及び前記第３取付部は、前記ヒンジ取付部の近傍に取り付けられる、
ことを特徴とする請求項１から４の何れか１項記載のインパクトバーの取付構造。